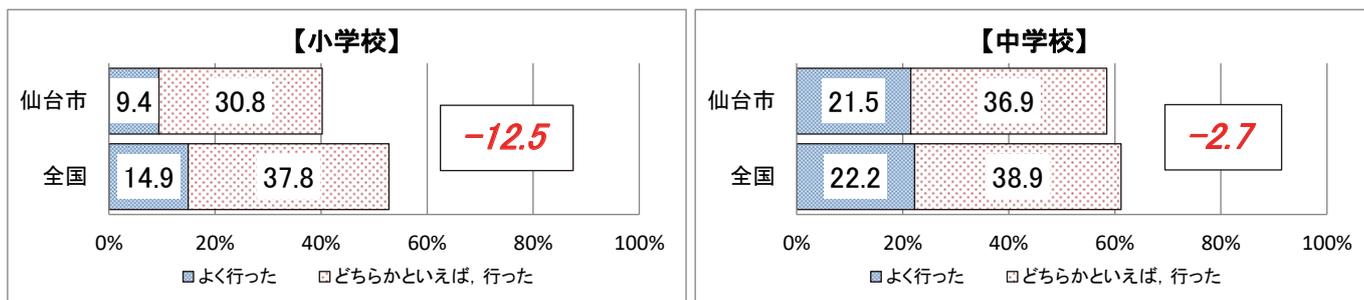


## 学校質問紙調査の分析結果

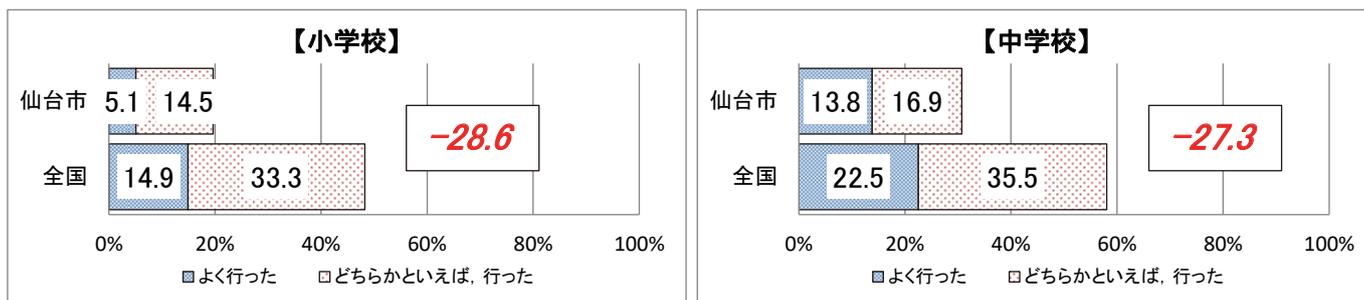
### 【小学校教育と中学校教育の連携】

教育課程や学習指導の分野での、小中連携についての質問への回答は全国平均を大きく下回る結果となっている。「授業研究などの合同研修」「全国学力・学習状況調査の分析結果の成果・課題の共有」に関する質問は、昨年度より低い結果となっている。

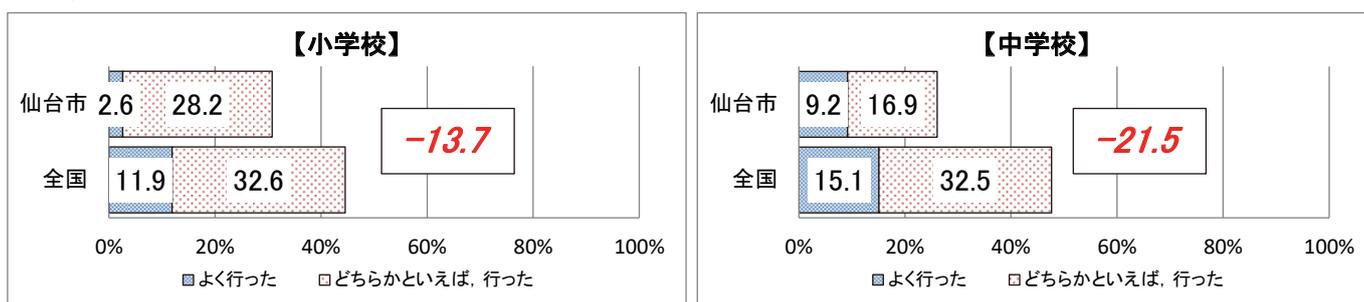
(1) 学校では、前年度までに、近隣等の中学校・小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った



(2) 学校では、前年度までに、近隣等の中学校・小学校と、授業研究を行うなど、合同で研修を行った



(3) 令和3年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校・小学校と成果や課題を共有した



#### □今後に向けて

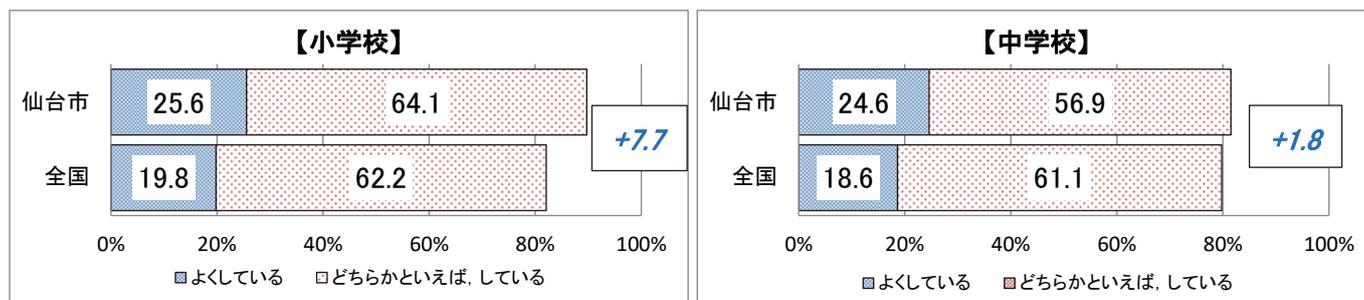
小中連携は、義務教育9年間を通した学びを実践する中で、学校生活へのスムーズな接続や教職員の相互理解の促進による教育力の向上の効果が見込まれます。コロナ禍の影響が考えられますが、学習指導の分野に関する連携については、全国平均を大きく下回り、令和3年度の結果よりも下回った項目もありました。

授業研究会や、仙台市標準学力検査、全国学力・学習状況調査の分析結果をもとに情報交換を行うなど、教育課程や学習指導に関しても、積極的な連携を進めていただきたいと思います。

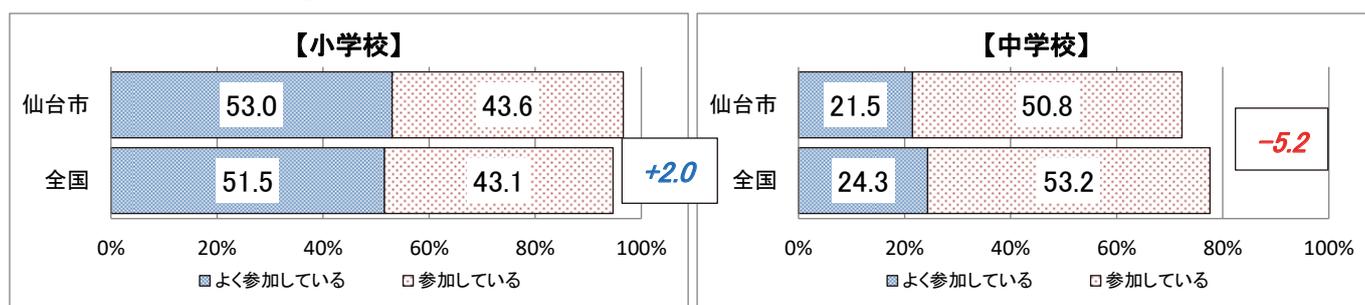
## 【家庭・地域との連携】

「教育課程の趣旨について、家庭や地域と共有を図る取組を行った」と回答した学校は、小中学校ともに80%を上回っている。また、「保護者や地域の人々が、学校の活動に参加する」「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールの仕組みを生かした保護者や地域の人との協働による活動する」への回答の割合は、小学校では全国と比べ上回っている。

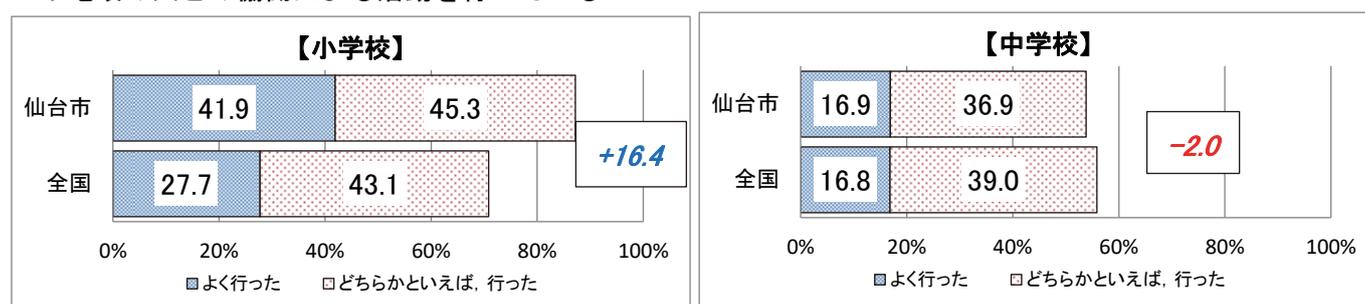
### (3) 教育課程の趣旨について、家庭や地域と共有を図る取組を行っている



### (4) 保護者や地域の人々が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している



### (5) 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、前項の質問にあるような、保護者や地域の人との協働による活動を行っている



### □今後に向けて

家庭や地域との連携・協働により、学びの土台となる家庭、地域の教育環境の充実を図るとともに、コミュニティ・スクールを活用しながら、地域総ぐるみで子どもを育てる環境づくりが大切です。家庭・地域とのより一層の連携を図りながら、子どもたちの豊かな学びの実現を図る取組を進めてほしいと思います。